岩井滝まつり

7月10日（水）上齋原岩井滝にて「岩井滝まつり」が開催されました。このまつりは、お告げにより岩井の水を21日間飲み続けた村人が、7月10日に念願の子宝を授かったという言い伝えにちなみ、毎年7月10日に行われています。

まつりでは、はじめに山伏姿の僧侶が滝裏に祀られている不動明王像の前で護摩焚きを行いました。続いて滝のふもとで護摩木を囲み、東西南北、中央、その年の鬼門に向けて法矢を放ち、邪気払いを行った後、護摩壇に火を点け護摩供養を行い、今年一年の無病息災や五穀豊穣を祈願しました。

岩井滝は別名「裏見の滝」と呼ばれ、流れ落ちる清流を滝の裏側から眺めることができる珍しい滝であり、この日も町内外から多くの観光客やカメラマンが訪れていました。また、岩井滝駐車場では、ひらめ（あまご）の塩焼きやとち餅など地元料理が出店され、観光客らで賑わいました。